



▲講演では東日本大震災を「忘れない」ではなく「いかす」大切さを話されました

卒業を祝うバイキング給食

町内の小学校で「卒業お祝いバイキング給食」

3月14日（金）、町内の5つの小学校で6年生を対象に「卒業お祝いバイキング給食」が実施されました。

この給食は、卒業を祝うだけでなく、6年間の給食のまとめとして「選ぶ力」、「人への配慮」、「食材への感謝」を育てることを目的として毎年実施されています。

児童の皆さんは、「同じのばっかり食べたらかんで」と友だちのことを考え、お互いに声をかけ合い、調理してくれる人に感謝し、残さず食べっていました。

「6年生のバイキング給食を楽しみにしていた」という児童も多く、楽しい給食の時間を過ごしていました。

「命は守る」そのために

日野町障害者理解促進研修・啓発事業

東日本大震災から3年となった3月11日（火）、日野公民館で町とわだむきの里福祉社会が日野町障害者理解促進研修・啓発事業を開催しました。

この事業は、障がい者に対する理解を深めるために実施され、131名が参加されました。当日は、わたむきの里作業所の紹介や仕事の紹介をされた後、東日本大震災で障がい者等が被災された状況についての映画「生命のことづけ」が上映されました。最後に、東近江重症心身障害者通園くすのきの施設長で、東日本大震災滋賀県内避難者の世話人でもある遠藤正一氏から被災体験を中心に講演が行われ「命は守る」という固い決意と緊急時の準備の大切さを話されました。



▲友だちのことや残さず食べることを考えて取る量を考えて選んでいました

歴史を知り、今に伝える

「近江日野の歴史」第4巻近現代編 発刊記念講演会

3月23日（日）、日野公民館ホールで「近江日野の歴史」第4巻近現代編の発刊記念講演会が行われました。

近現代編では、明治・大正・昭和にかけての時代の移り変わりや生活の変化などについて紹介されています。

講演会では、編さんに関わってくださった高久嶺之介京都橘大学教授から道路や橋と地域社会の変化について、木全清博京都華頂大学教授からは正野玄三氏の資料に基づいた明治初期の日野の学校史について講演がありました。

今回の町史は住民の皆さんの膨大な資料等をもとに編さんされており、講師のお二人は、「膨大な資料が残っていることは歴史を大切にされている証拠ですね」と話されました。



▲道路・橋、学校など当時の苦勞や状況をお話しされました



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
☎6550(役場1階・町長懇談室)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

ショック状態に陥ったときに使うエピペン
という注射薬の使い方も学びました



▲小麦粉のアレルギーなら米粉を利用するなど具体的な
対応についても教えてくださいました



アレルギーの正しい知識を アレルギーの基礎知識を学ぶ講習会

3月28日(金)と29日(土)の2日
間、日野町林業センターでアレルギー
の基礎知識を学ぶ講演会と大切な命
を守るためにくが行われました。
講演会は三方よし!近江日野田舎
体験推進協議会主催で行われ、NP
O法人アレルギー支援ネットワーク
常務理事の中西里映子氏から「大切
な命を守るためにくアレルギーの知
識を身につけ、子ども向き合おう」
と題し講演がありました。講演では
今、3人に1人は何かのアレルギー
を持っているといわれる、身近な「ア
レルギー」を正しく知り、発作など
を予防、対処することの大切さを話
されました。

ありがとうの気持ちを込めて 伊藤みき選手がスキーウェアを寄贈

3月31日(月)、フリースタイル
スキーモーグルの伊藤みき選手から
ロシアのソチで行われた冬季オリ
ピック用のスキーウェアを町に寄贈
していただきました。
伊藤みき選手は母敦子さんを通じ
て「町が一体となって早くから応援
していただけたことに感謝していま
す。本当にありがとうございます」と
感謝の気持ちを伝えてくださいまし
た。
いただきましたスキーウェアは、
伊藤みき選手から届いたお礼の言葉
とともに役場1階のホールに展示し
ています。



▲役場ホールで展示しています



▲実際に着用されたスキーウェア
を寄贈していただきました



▲地域の方が、たくさん参加されました

地域の子供達に美味しい給食を 桜谷小学校給食試食会

4月4日(金)、昨年度に新しく
なった桜谷小学校給食室で初めての
調理が行われ、地域で学校を支えて
いる「HOTけん桜谷隊」など地域
の方を対象に給食試食会が開催され
ました。
給食室の改築は、子ども達に安心
安全でおいしい給食を提供してほし
いと、地域の方からも要望をいただ
いていました。
試食会には地域の方や子ども達な
ど約70名が訪れ「おいしい!」と好
評でした。また、訪れた子ども達が
「いただきます」のあいさつととも
に「残さず給食を食べることを約束
します」と発表され、ほほえましい
試食会となりました。